



## 寸法検査記録

検査年月日: 令和4年 2月 15日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果						
放射線遮へい材	円筒部	胴	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	/						
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外									
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部									
		外筒									
	底部	底板				<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	/			
		中性子遮へい材							<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	良*	
		中性子遮へい材カバー							<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	/	
	蓋部	一次蓋							<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	/
		中性子遮へい材									
		中性子遮へい材カバー									
		二次蓋									

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、~~申請者の品質記録により確認~~  
~~品質記録 (名称、目付)~~

~~記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

~~日: 確認~~

※: 実施計画記載値



寸法検査記録

検査年月日：令和4年3月29日

検査場所：[Redacted]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号：80号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果	
放射線遮へい材	円筒部	胴	[Redacted]			
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外				
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部				
		外筒				
	底部	底板				
		中性子遮へい材				
		中性子遮へい材カバー				
	蓋部	一次蓋				
		中性子遮へい材			[Redacted]	良*
		中性子遮へい材カバー				
		二次蓋				

判定基準：実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録（名称、日付）：

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☐：確認

※：実施計画記載値



寸法検査記録

検査年月日: 令和4年 8月 5日 4日\*

検査場所: [Redacted]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果	
放射線遮へい材	円筒部	胴	[Redacted]	[Redacted]	良*	
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外		/	/	
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部		/	/	
		外筒		[Redacted]	良	
	底部	底板		[Redacted]	[Redacted]	良*
		中性子遮へい材		/	/	/
		中性子遮へい材カバー		[Redacted]	[Redacted]	良
	蓋部	一次蓋		/	/	/
		中性子遮へい材		/	/	/
		中性子遮へい材カバー		/	/	/
		二次蓋		/	/	/

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 8月 3日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値



寸法検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 1日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 9月 30日, 令和3年 11月 12日, 令和3年 11月 17日.

令和4年 3月 28日.

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和4年 11 月 1 日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

XXXXXXXXXX 使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 11 月 12 日, 令和3年 11 月 17 日, 令和3年 12 月 3 日

令和4年 4 月 8 日, 令和4年 4 月 18 日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 / 日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、~~申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年11月19日, 令和3年12月3日

令和4年2月9日, 令和4年5月26日

記録確認については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 10日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 76号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年12月10日、令和4年5月19日、  
令和4年6月22日

記録確認については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 10日

検査場所: [Redacted]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 77号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	[Redacted]	[Redacted]	良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年12月10日、令和4年1月17日、

令和4年5月19日、令和4年7月14日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果		
放射線遮へい材	円筒部	胴			/		
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外					
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部					
		外筒					
	底部	底板					
		中性子遮へい材					
		中性子遮へい材カバー					
	蓋部	一次蓋					
		中性子遮へい材					良
		中性子遮へい材カバー					
		二次蓋					

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 2月 9日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値



寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: [Redacted]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	[Redacted]	[Redacted]	良
		中性子遮へい材 トラニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トラニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

[Redacted] 使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年2月9日、令和4年4月27日

令和4年11月17日

記録確認については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 5日

検査場所: [Redacted]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 80号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴	[Redacted]	[Redacted]	良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			/
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 5月 19日、令和4年 6月 3日

令和5年 1月 18日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

寸法検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 5日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

名称		公称値* (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	結果
放射線遮へい材	円筒部	胴			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部以外			良
		中性子遮へい材 トランニオン周辺部			良
		外筒			良
	底部	底板			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
	蓋部	一次蓋			良
		中性子遮へい材			良
		中性子遮へい材カバー			良
		二次蓋			良

判定基準: 実施計画に記載されている各部の主要寸法の計測値が許容寸法を満足すること。

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、~~申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 5月19日、令和5年 1月25日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※: 実施計画記載値

## 外観検査記録

検査年月日：令和4年 2月 15日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
78号機	放射線遮へい材 底部 中性子遮へい材	有害な欠陥（表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の）がないこと。	良*

## 備考

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録（名称、目付）~~。

## 外観検査記録

検査年月日：令和4年 3月 29日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
80号機	蓋部 中性子遮へい材	有害な欠陥（表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの）がないこと。	良*

## 備考

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認~~  
~~品質記録（名称、目付）：-~~

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 2日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
73号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年9月30日, 令和3年11月12日

令和4年2月9日, 令和4年4月18日

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 2日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
74号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 11月 17日, 令和3年 12月 3日

令和4年 2月 9日, 令和4年 5月 19日

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 2日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
75号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 11月 19日, 令和3年 12月 3日

令和4年 5月 19日, 令和4年 6月 14日



## 外観検査記録

検査年月日：令和4年 11月 1日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
78号機	バスケット	有害な欠陥（表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの）がないこと。	良*

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
~~品質記録（名称、日付）：~~

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
73号機	バスケット	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 6月22日

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年12月13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
74号機	バスケット	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年7月7日

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
75号機	バスケット	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 8月 24日

## 外観検査記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
79号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの) がないこと。	良*

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) :

## 外観検査記録

検査年月日：令和5年3月10日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
76号機 77号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥（表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの）がないこと。	良

## 備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和3年12月10日、令和4年5月19日、  
 令和4年7月15日、令和4年9月30日、  
 令和4年10月4日

外観検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
78号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の) がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年2月9日、令和4年5月19日

令和4年9月8日

外観検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
79号機	中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の) がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 2月 9日、令和4年 11月 17日



## 外観検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 24日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
76号機 77号機 79号機	バスケット	有害な欠陥 (表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の) がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年10月19日、令和4年11月28日

令和5年2月15日

外観検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
8-0号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部	有害な欠陥 (表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の) がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 5月19日、令和5年 1月18日

令和5年 2月7日

外観検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	名称	判定基準	結果
81号機	胴 底板 一次蓋 二次蓋 外筒 中性子遮へい材カバー 底部 中性子遮へい材カバー 蓋部 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部以外 中性子遮へい材 円筒部 トラニオン周辺部 中性子遮へい材 底部 中性子遮へい材 蓋部	有害な欠陥 (表面かき傷、 摩耗、クラック、腐食、変 形等の欠陥のうち、機器の 健全性に影響を及ぼすも の) がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 5月19日、令和5年 1月25日

令和5年 2月20日

## 外観検査記録

検査年月日：令和5年6月8日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
80号機	バスケット	有害な欠陥（表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの）がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和5年3月22日

## 外観検査記録

検査年月日：令和5年6月8日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	名称	判定基準	結果
81号機	バスケット	有害な欠陥（表面かき傷、摩耗、クラック、腐食、変形等の欠陥のうち、機器の健全性に影響を及ぼすもの）がないこと。	良

## 備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和5年4月17日

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和3年 8 月 4 日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
78号機	1.0	1.30	15	良*

## 判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認~~  
~~品質記録（名称、日付）~~：

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☐：確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和4年 11月22日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
73号機	1.0	1.30	13	良

## 判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和3年9月7日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
74号機	1.0	1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 9月 7日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和4年 11月 22日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
75号機	1.0	1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがいないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和3年9月7日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 3月10日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
76号機	1.0	1.30	12	良

判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和3年 9月7日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和5年 3月10日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
7.7号機	1.0	1.30	13	良

判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和3年 9月7日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
79号機	1.0	1.30	12	良

判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 1月 19日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
80号機	1.0	1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 1月 19日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 組立前

機器番号	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
81号機	1.0	1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 1月19日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和4年 8 月 25 日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
78号機	カバープレート (ドレン) より加圧	1.0	1.30	12	良*
	カバープレート (ベント) より加圧		1.30	11	良*

判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録（名称、目付）~~

~~記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

~~☐：確認~~

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和4年 11月22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
73号機	カバープレート (ドレン) より 加圧	1.0	1.30	12	良
	カバープレート (ベント) より 加圧		1.30	13	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 4月5日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
74号機	カバープレート (ドレン) より加圧	1.0	1.30	11	良
	カバープレート (ベント) より加圧		1.30	11	良

判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 4月 19日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
75号機	カバープレート (ドレン) より加圧	1.0	1.30	17	良
	カバープレート (ベント) より加圧		1.30	11	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 6月 3日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年3月10日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
76号機	カバープレート (ドレン) より 加圧	1.0	1.30	11	良
	カバープレート (ベント) より 加圧		1.30	13	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年7月4日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日：令和5年 3月 10日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

検査時における容器の状態：容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
77号機	カバープレート (ドレン) より 加圧	1.0	1.30	11	良
	カバープレート (ベント) より 加圧		1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査：検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査：耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法：水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和4年 9月 9日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 3月 17日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
79号機	カバープレート (ドレン) より加圧	1.0	1.30	12	良
	カバープレート (ベント) より加圧		1.30	12	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年11月22日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
80号機	カバープレート (ドレン) より 加圧	1.0	1.30	11	良
	カバープレート (ベント) より 加圧		1.30	11	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 1月18日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 耐圧・漏えい検査記録

検査年月日: 令和5年 4月 6日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

検査時における容器の状態: 容器完成後

機器番号	加圧方法	最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
81号機	カバープレート (ドレン) より 加圧	1.0	1.30	11	良
	カバープレート (ベント) より 加圧		1.30	11	良

## 判定基準

耐圧検査: 検査圧力に耐え、変形等の異常のないこと。

漏えい検査: 耐圧部から漏えいがないこと。

## 備考

耐圧検査、漏えい検査の方法: 水圧

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 2月 1日

記録確認分については使用した検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	83.8	100.4	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。	良
バスケット	167.6	182.7	最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良

備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 27.4 °C

計測発熱量: 15.58 kW

規定発熱量: 15.3 kW

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 9月 14日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	82.8	100.2	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。 最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良
バスケット	169.8	186.1		良

備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 26.9 °C

計測発熱量: 15.49 kW

規定発熱量: 15.3 kW

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 9月 14日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

検査範囲	測定温度 (℃)	補正温度* (℃)	判定基準	結果
胴内面	80.1	100.7	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。  最高使用温度 胴内面: 150℃ バスケット: 260℃	良
バスケット	163.5	182.5		良

備考

※ 補正温度は環境温度を45℃とする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 23.3 °C計測発熱量: 15.60 kW規定発熱量: 15.3 kW

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 11月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和4年 11月 22日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	73.0	100.0	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。	良*
バスケット	161.5	186.6	最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良*

備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 16.9 °C計測発熱量: 15.62 kW規定発熱量: 15.3 kW\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、日付) :~~記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~ : 確認

## 機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月9日検査場所: XXXXXXXXXX設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)機器番号: 76号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	73.5	102.1	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。  最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良
バスケット	157.3	184.7		良

## 備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 15.5 °C計測発熱量: 15.53 kW規定発熱量: 15.3 kW~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用前検査成績書 (社内検査)設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)令和4年11月17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 77号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	69.2	102.3	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。	良
バスケット	154.0	185.8	最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良

## 備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 11.0 °C

計測発熱量: 15.54 kW

規定発熱量: 15.3 kW

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 2月 15日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	64.6	102.0	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。  最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良
バスケット	153.1	188.9		良

備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 6.6 °C

計測発熱量: 15.58 kW

規定発熱量: 15.3 kW

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 5月 18日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (伝熱検査) 記録

検査年月日: 令和5年 9月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 80号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	70.8	100.0	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。  最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良
バスケット	159.7	187.6		良

## 備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 14.9 °C

計測発熱量: 15.54 kW

規定発熱量: 15.3 kW

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 5月 18日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査(伝熱検査)記録

検査年月日: 令和5年9月13日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク(輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

検査範囲	測定温度 (°C)	補正温度* (°C)	判定基準	結果
胴内面	75.5	100.2	周囲温度を補正した温度が最高使用温度以下であること。	良
バスケット	163.2	186.1	最高使用温度 胴内面: 150°C バスケット: 260°C	良

備考

※ 補正温度は環境温度を45°Cとする以下の補正式による。

$$\text{補正温度} = (\text{測定温度} - \text{測定環境温度}) \times \frac{\text{規定発熱量}}{\text{計測発熱量}} + 45^\circ\text{C}$$

測定環境温度: 19.1 °C計測発熱量: 15.62 kW規定発熱量: 15.3 kW

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録(名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書(社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク(輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年7月4日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$7.8 \times 10^{-11}$	$1.2 \times 10^{-7}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$9.3 \times 10^{-8}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$2.3 \times 10^{-8}$			

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 9月14日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	1.2 × 10 <sup>-10</sup>	4.3 × 10 <sup>-8</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa·m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	8.6 × 10 <sup>-9</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	3.4 × 10 <sup>-8</sup>			

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 11月17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和4年12月13日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$1.2 \times 10^{-10}$	$1.5 \times 10^{-7}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$7.1 \times 10^{-8}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$7.8 \times 10^{-8}$			

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年11月17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

 : 確認

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月2日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$5.4 \times 10^{-11}$	$3.3 \times 10^{-8}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa·m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良*
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$1.4 \times 10^{-8}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$1.9 \times 10^{-8}$			

備考

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、目付) 。~~

~~記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 76号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	3.9 × 10 <sup>-10</sup>	7.0 × 10 <sup>-8</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa·m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	2.7 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	4.2 × 10 <sup>-8</sup>			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年12月5日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 77号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	3.2 × 10 <sup>-10</sup>	4.0 × 10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	2.1 × 10 <sup>-7</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	1.9 × 10 <sup>-7</sup>			

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 4月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa·m³/s)	合計漏えい率 (Pa·m³/s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	1.9 × 10 <sup>-11</sup>	2.6 × 10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa·m³/s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	7.0 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	1.9 × 10 <sup>-7</sup>			

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 4月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 9月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 80号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$2.9 \times 10^{-10}$	$1.7 \times 10^{-7}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$1.4 \times 10^{-7}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$2.8 \times 10^{-8}$			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 7月 4日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年9月13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

検査時期: 使用済燃料収納前

検査範囲	計測値 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa·m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$3.1 \times 10^{-11}$	$8.3 \times 10^{-8}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa·m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋バント用カバープレート 金属ガスケット部	$6.6 \times 10^{-8}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$1.7 \times 10^{-8}$			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年6月14日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 11月 21日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	1.9 × 10 <sup>-9</sup>	2.75 × 10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	2.4 × 10 <sup>-7</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	3.3 × 10 <sup>-8</sup>			

備考

※1  
~~※は立会を示す。それ以外は、~~ 申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
令和5年 11月 21日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※1: 取り消し線追記 令和5年11月22日 須貝

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5 年 11 月 21 日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	2.4 × 10 <sup>-9</sup>	3.73 × 10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	1.3 × 10 <sup>-7</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	2.4 × 10 <sup>-7</sup>			

備考

※1 ~~本検査会を示す。それ以外は~~ 申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
令和5 年 11 月 21 日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

※1: 取り消し線は記 令和5 年 11 月 22 日 須貝

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年11月21日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	5.0 × 10 <sup>-12</sup>	7.50 × 10 <sup>-8</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	6.4 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	1.1 × 10 <sup>-8</sup>			

備考

※1  
~~本は立会を示す。それ以外は~~ 申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
 令和5年11月21日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

 : 確認

※1: 取り消し線追記 令和5年11月22日 須貝

機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年12月8日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 76号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	4.8 × 10 <sup>-9</sup>	9.28 × 10 <sup>-8</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良*
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	6.6 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	2.2 × 10 <sup>-8</sup>			

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、日付) :

~~記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和5年 12月 18日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)機器番号: 77号機検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$1.4 \times 10^{-9}$	$5.64 \times 10^{-8}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良*
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$2.2 \times 10^{-8}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$3.3 \times 10^{-8}$			

## 備考

\*は立会を示す。~~それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、日付) :-~~

~~記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和6年1月15日検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)機器番号: 78号機検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	1.1 × 10 <sup>-6</sup>	1.18 × 10 <sup>-6</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	6.4 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	1.1 × 10 <sup>-8</sup>			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用前検査成績書 (社内検査)設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)令和5年12月28日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和6年 1月 31日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	$2.0 \times 10^{-11}$	$3.05 \times 10^{-7}$	合計漏えい率が $1.6 \times 10^{-6}$ Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	$2.6 \times 10^{-7}$			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	$4.5 \times 10^{-8}$			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付): 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和6年 1月 16日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

Y: 確認



## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和6年 2月 6日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 80号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	5.5 × 10 <sup>-11</sup>	1.14 × 10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6 × 10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	5.7 × 10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	5.7 × 10 <sup>-8</sup>			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認。

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和6年 1月 28日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査 (気密漏えい検査) 記録

検査年月日: 令和6年 2月 19日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

検査時期: 使用済燃料収納後

検査範囲	計測値 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	合計漏えい率 (Pa・m <sup>3</sup> /s)	判定基準	結果
一次蓋金属ガスケット部	1.4×10 <sup>-8</sup>	1.16×10 <sup>-7</sup>	合計漏えい率が 1.6×10 <sup>-6</sup> Pa・m <sup>3</sup> /s 以下であること。	良
一次蓋ベント用カバープレート 金属ガスケット部	7.9×10 <sup>-8</sup>			
一次蓋ドレン用カバープレート 金属ガスケット部	2.3×10 <sup>-8</sup>			

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)


令和6年 2月 9日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

機能検査 (未臨界検査) 記録

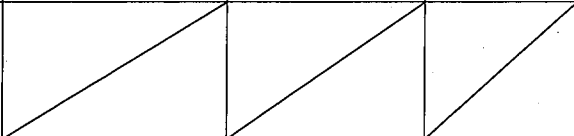
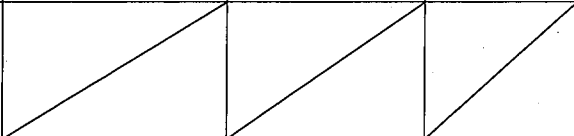
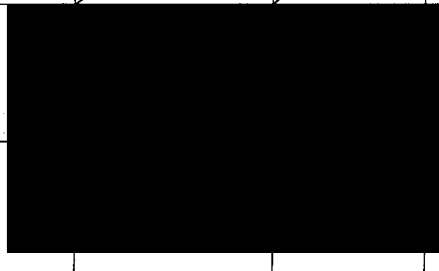
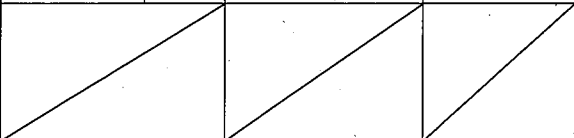
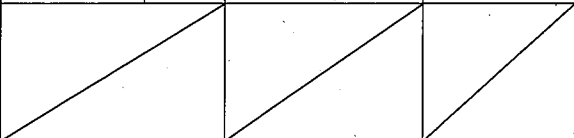
検査年月日: 令和4年 11月 / 日

検査場所: 

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

検査範囲		実施計画 記載値※1 (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果				
バスケット	材料					設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質)※2に適合すること。	良			
	寸法					内幅			寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。	良*
						プレート厚さ				
外観					有意な変形、破損等の異常がないこと。	良*				

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認品質記録 (名称、日付) 示す。



※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

検査範囲		実施計画 記載値 <sup>※1</sup> (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料	/		/		設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) <sup>※2</sup> に適合すること。 良
	寸法	内幅			寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。 良	
		プレート厚さ				
外観	/		/		有意な変形、破損等の異常がないこと。 良	

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 6月22日




※1 : ( ) は公称値を示す。

※2 : 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

## 機能検査 (未臨界検査) 記録

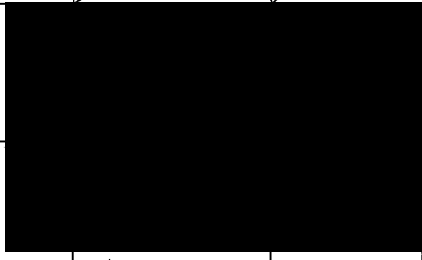
検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: 

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

検査範囲		実施計画 記載値 <sup>※1</sup> (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料				設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) <sup>※2</sup> に適合すること。	良
	寸法	内幅			寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。	良
		プレート厚さ				
外観					有意な変形、破損等の異常がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 7月 7日

※1 : ( ) は公称値を示す。

※2 : 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

検査範囲		実施計画 記載値 <sup>※1</sup> (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果	
バスケット	材料					設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) <sup>※2</sup> に適合すること。	良
	寸法					内幅	
		プレート厚さ					
	外観					有意な変形、破損等の異常がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 8月24日



※1 : ( ) は公称値を示す。

※2 : 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

## 機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和5年 3月24日

検査場所: [REDACTED]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 76号機

検査範囲		実施計画 記載値※1 (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料	/			設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) ※2に適合すること。	良
	寸法	内幅	[REDACTED]		寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。	良
		プレート厚さ	[REDACTED]			
外観	/			有意な変形、破損等の異常がないこと。	良	

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年10月19日

※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和5年 3月24日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 77号機

検査範囲		実施計画 記載値※1 (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料				設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) ※2に適合すること。	良
	寸法				内幅	寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。
		プレート厚さ				
	外観				有意な変形、破損等の異常がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年11月28日



※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。



機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和5年 3月24日

検査場所: [Redacted]

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

検査範囲		実施計画 記載値※1 (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料	/			設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質)※2に適合すること。	良
	寸法	内幅	[Redacted]		寸法 (バスケットの内幅及びプレート厚さ) が許容範囲内であること。	良
		プレート厚さ	[Redacted]			
外観	/			有意な変形、破損等の異常がないこと。	良	

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、~~申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 2月15日



※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

機能検査 (未臨界検査) 記録

検査年月日: 令和5年6月9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 80号機

検査範囲		実施計画 記載値 <sup>※1</sup> (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料				設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) <sup>※2</sup> に適合すること。	良
	寸法				内幅	
		プレート厚さ				
	外観				有意な変形、破損等の異常がないこと。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年3月22日



※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

## 機能検査 (未臨界検査) 記録

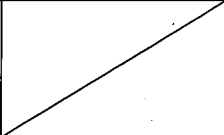
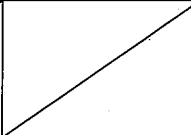
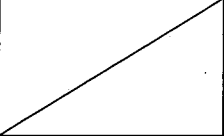
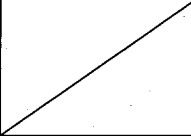
検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: 

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

検査範囲		実施計画 記載値 <sup>※1</sup> (mm)	許容寸法 (mm)	計測値 (mm)	判定基準	結果
バスケット	材料				設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) <sup>※2</sup> に適合すること。	良
	寸法					内幅
		プレート厚さ				
	外観				有意な変形、破損等の異常がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 4月 17日

※1: ( ) は公称値を示す。

※2: 設計の材料特性 (化学的性質、機械的性質) は、日本機械学会 事例規格「バスケット用ボロン添加ステンレス鋼板 B-SUS304P-1 に関する規定」(JSME S FA-CC-004-1) を参照。

## 機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月13日検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 73号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	247.3	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	243.0	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	242.5	6	良	
	270°				

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和4年 9月14日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 74号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	244.2	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	242.8	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	243.3	6	良	
	270°				

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
令和4年 11月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 75号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	243.5	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	243.9	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	244.0	6	良	
	270°				

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
 令和4年 11月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和5年 1月26日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 78号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	244.6	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良*
	180°				
	90°	243.3	6		良*
	270°				
下部トラニオン	90°	242.2	6	良*	
	270°				

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、日付) :

~~記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。~~

☐: 確認

機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和5年6月9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 76号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	243.2	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	245.7	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	243.0	6	良	
	270°				

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年2月15日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認



## 機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和5年 6月 9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 77号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	242.6	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	242.3	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	242.1	6	良	
	270°				

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 4月 17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和5年6月9日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 79号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	242.8	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	242.3	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	243.5	6	良	
	270°				

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年4月17日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査（吊上荷重検査）記録

検査年月日：令和5年 9月 13日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号： 80号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	244.3	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	241.2	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	242.9	6	良	
	270°				

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和5年 7月 4日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

機能検査 (吊上荷重検査) 記録

検査年月日: 令和5年 9月 13日

検査場所: XXXXXXXXXX

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号: 81号機

検査範囲		検査条件		判定基準	結果
		検査荷重 (t)	保持時間 (分)		
上部トラニオン	0°	241.4	6	トラニオンの外観に有害な変形がないこと。	良
	180°				
	90°	243.4	6		良
	270°				
下部トラニオン	90°	242.9	6		良
	270°				

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~  
 品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用前検査成績書 (社内検査)  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
令和5年 7月 4日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査（模擬燃料集合体挿入検査）記録

検査年月日：令和4年 11月 1日

検査場所： XXXXXXXXXX

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	判定基準	結果
78号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良*

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録（名称、日付）：

## 機能検査（模擬燃料集合体挿入検査）記録

検査年月日：令和4年12月13日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	判定基準	結果
73号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和4年6月22日

## 機能検査 (模擬燃料集合体挿入検査) 記録

検査年月日: 令和4年 12月 13日検査場所: XXXXXXXXXX設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	判定基準	結果
74号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用前検査成績書 (社内検査)設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)令和4年 7月 7日

## 機能検査（模擬燃料集合体挿入検査）記録

検査年月日：令和4年12月13日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	判定基準	結果
75号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和4年8月24日



## 機能検査（模擬燃料集合体挿入検査）記録

検査年月日：令和5年 3月24日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	判定基準	結果
76号機 77号機 79号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和4年10月19日、令和4年11月28日

令和5年2月15日

## 機能検査（模擬燃料集合体挿入検査）記録

検査年月日：令和5年6月9日

検査場所：[REDACTED]

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	判定基準	結果
80号機 81号機	バスケットへの模擬燃料集合体の挿入、取出しが支障なく行えること。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録（名称、日付）：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書（社内検査）

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

令和5年3月22日、令和5年4月17日

機能検査（密封監視機能検査）記録

検査年月日：令和5年 8月 25日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲：使用済燃料乾式キャスク（輸送貯蔵兼用キャスクB）

機器番号	計器番号	設定値 (kPa abs)	許容範囲 (kPa abs)	動作値 (kPa abs)	警報		結果
					表示名称	表示場所	
73号機	PE-U65-104G-1	250	[Redacted]	[Redacted]	乾式キャスク4G 蓋間圧力(A)低	免震重要棟 キャスク設備 監視端末	良
	PE-U65-104G-2				乾式キャスク4G 蓋間圧力(B)低		
74号機	PE-U65-104H-1				乾式キャスク4H 蓋間圧力(A)低		
	PE-U65-104H-2				乾式キャスク4H 蓋間圧力(B)低		
75号機	PE-U65-105G-1				乾式キャスク5G 蓋間圧力(A)低		
	PE-U65-105G-2				乾式キャスク5G 蓋間圧力(B)低		
76号機	PE-U65-105H-1				乾式キャスク5H 蓋間圧力(A)低		
	PE-U65-105H-2				乾式キャスク5H 蓋間圧力(B)低		
77号機	PE-U65-106G-1 *				乾式キャスク6G 蓋間圧力(A)低		
	PE-U65-106G-2 *				乾式キャスク6G 蓋間圧力(B)低		

判定基準：許容範囲以内で警報及び表示灯が作動すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
 品質記録（名称、日付）：使用前検査（社内）成績書  
 設備名：使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 2023年 8月 24日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

：確認

機能検査 (密封監視機能検査) 記録

検査年月日: 令和5年 11月 14日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	計器番号	設定値 (kPa abs)	許容範囲 (kPa abs)	動作値 (kPa abs)	警報		結果				
					表示名称	表示場所					
78号機	PE-U65-106H-1	250	■	■	乾式キャスク276H 蓋間圧力(A)値	免震重要棟 キャスク設備 監視端末	良				
	PE-U65-106H-2				乾式キャスク276H 蓋間圧力(B)値						
79号機	PE-U65-103G-1				乾式キャスク273G 蓋間圧力(A)値		良				
	PE-U65-103G-2				乾式キャスク273G 蓋間圧力(B)値						
80号機	PE-U65-103H-1				乾式キャスク273H 蓋間圧力(A)値		良				
	PE-U65-103H-2				乾式キャスク273H 蓋間圧力(B)値						
81号機	PE-U65-107G-1				乾式キャスク277G 蓋間圧力(A)値		良				
	PE-U65-107G-2				乾式キャスク277G 蓋間圧力(B)値						

判定基準: 許容範囲以内で警報及び表示灯が作動すること。

備考

~~\*は立会を示す。それ以外は、~~申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) : 使用前検査 (社内) 成績書  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 2023年11月13日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

## 機能検査 (除熱監視機能検査) 記録

検査年月日: 令和5年 8月 25日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	計器番号	設定値 (°C)	許容範囲 (°C)	動作値 (°C)	警報		結果
					表示名称	表示場所	
73号機	TE-U65-104G	79	■	■	乾式キャスク4G 表面温度高	免震重要棟 キャスク設備 監視端末	良
74号機	TE-U65-104H				乾式キャスク4H 表面温度高		
75号機	TE-U65-105G				乾式キャスク5G 表面温度高		
76号機	TE-U65-105H				乾式キャスク5H 表面温度高		
77号機	TE-U65-106G *				乾式キャスク6G 表面温度高		

判定基準: 許容範囲以内で警報及び表示灯が作動すること。

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
品質記録 (名称、日付) : 使用前検査 (社内) 成績書  
設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
2023年 8月24日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

☑: 確認

機能検査 (除熱監視機能検査) 記録

検査年月日: 令和5年11月14日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

機器番号	計器番号	設定値 (°C)	許容範囲 (°C)	動作値 (°C)	警報		結果
					表示名称	表示場所	
78号機	TE-U65-106H	79	[REDACTED]	[REDACTED]	乾式キャスク76H 表面温度高	免震重要棟 キャスク設備 監視端末	良
79号機	TE-U65-103G				乾式キャスク73G 表面温度高		良
80号機	TE-U65-103H				乾式キャスク73H 表面温度高		良
81号機	TE-U65-107G				乾式キャスク77G 表面温度高		良

判定基準: 許容範囲以内で警報及び表示灯が作動すること。

備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認  
 品質記録 (名称、日付) : 使用前検査 (社内) 成績書  
 設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備  
 2023年11月13日

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

## 機能検査 (外観・据付検査) 記録

検査年月日: 令和6年 2月 19日

検査場所: 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査範囲: 使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)  
乾式キャスク支持架台、コンクリートモジュール

機器番号	判定基準	結果
73号機 74号機 75号機 76号機 77号機 78号機 79号機 80号機 81号機 *	申請された全ての機器が実施計画に記載されているとおりに据付けられ、機能・性能に影響を及ぼす表面のかき傷、クラック、変形等の有害な欠陥がないこと。	良

## 備考

\*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用前検査成績書 (社内検査)

設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

使用済燃料乾式キャスク (輸送貯蔵兼用キャスクB)

令和5年 11月 28日

令和5年 11月 30日

令和5年 12月 5日

令和5年 12月 14日

令和5年 12月 25日

令和6年 1月 15日

令和6年 1月 31日

令和6年 2月 6日

## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和3年8月4日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
耐圧・漏えい検査	圧力計	MP-005	2021.7.12 2021.10.11	
	圧力計	MP-006	2021.7.12 2021.10.11	
	以下余白			



## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年2月15日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考	
寸法検査	金属製直尺	5151K362	2019.7.18 2022.7.20		
	以下余白				

## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年3月4日設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	金属製直尺	5152 K189	2021.3.1 2024.3.20	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)検査年月日: 令和4年3月29日設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	金属製直尺	5151K362	2019.7.18 2022.7.20	
	以下余白			

## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年 8月 4日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	つぎたしハゲ7°形 内側マイクロメータ	5151N912	2022.5.31 2022.12.20	
	超音波厚さ計	5151Q952	2021.12.8 2022.12.7	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年8月9日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	超音波厚さ計	5151Q947	2022.4.18 2023.4.17	
	以下余白			



検査用計器一覧表 (立会分)検査年月日: 令和4年 8月30日設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	鋼製巻尺	5150K754	2021.2.20 2024.2.20	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年11月 / 日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	超音波厚工計	5151Q947	2022.4.18 2023.4.17	
	鋼製巻尺	5150K754	2021.2.20 2024.2.20	
	以下余白			



検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和4年11月 / 日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (未臨界検査)	超音波厚計	51510947	2022.4.18 2023.4.17	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)検査年月日: 令和4年11月22日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (伝熱検査)	レジョン/パワーアナライザ	5350 W503	2022.1.25 2023.2.20	
	データ収集モジュール +アナログ入力モジュール	5350 U403	2022.1.26 2023.2.20	
	シース熱電対	5158 U996	2022.6.16 2023.6.20	
	シース熱電対	5210 U901	2022.6.27 2023.6.20	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)検査年月日: 令和4年12月21日設備名: 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (気密漏えい検査)	校正リーク	5151Z023	2022.1.21 2023.1.20	
	デジタル温度計	5150U915	2022.1.21 2023.1.20	
	デジタルマノメータ	5150P934	2022.3.29 2023.3.20	
	キャパシタンスマノメータ	5150P929	2022.6.20 2023.6.20	ドレン用
	キャパシタンスマノメータ	5150P931	2022.1.31 2023.2.20	バント用
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)検査年月日: 令和5年1月26日設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (吊上荷重検査)	ロードセル	5151H922	2021.7.13 2023.7.20	
	以下余白			

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和5年8月25日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (密封監視機能検査)	デジタル圧力計	B-64	2022.12.15 2023.12.31	
	デジタル圧力計	B-95	2022.12.15 2023.12.31	
機能検査 (除熱監視機能検査)	標準電圧電流発生器	D-32	2022.12.9 2023.12.31	
	以下空白			

## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和5年12月8日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (気密漏えい検査)	校正リーク	7752	2023.9.4/ 2024.9.30,	
	デジタルマルチメータ	MY45048087	2023.2.9/ 2024.2.29,	
	真空圧力センサー	2120853	2023.2.24/ 2024.2.29,	
	温度計測器	NX4012B205	2023.2.9/ 2024.2.29,	
	温度センサー	N44P302977	2023.2.10/ 2024.2.29,	
	デジタルマルチメータ	MY45053202	2023.2.15/ 2024.2.29,	
	真空圧力センサー	2170598	2023.2.24/ 2024.2.29,	
	温度計測器	NX4505B201	2023.2.15/ 2024.2.29,	
	温度センサー	4510182-001	2023.2.15/ 2024.2.29,	
	以下余白			

## 検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和5年12月18日

設備名 : 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備

検査項目	計器名称	計器番号	校正年月日 有効期限	備考
機能検査 (気密漏えい検査)	校正リーク	7752	2023.9.4 2024.9.30	
	デジタルマルチメータ	MY45048087	2023.2.9 2024.2.29	
	真空圧力センサー	2120853	2023.2.24 2024.2.29	
	温度計測器	NX4012B205	2023.2.9 2024.2.29	
	温度センサー	N44P302977	2023.2.10 2024.2.29	
	デジタルマルチメータ	MY45053202	2023.2.15 2024.2.29	
	真空圧力センサー	2170598	2023.2.24 2024.2.29	
	温度計測器	NX4505B201	2023.2.15 2024.2.29	
	温度センサー	4510182-001	2023.2.15 2024.2.29	
	以下余白			